

特別勘定に関する指標等

特別勘定資産残高の状況

（単位：百万円）

区 分	平成19年度末	平成20年度末	平成21年度末
個人変額保険	114,091	79,391	85,448
変額個人年金保険	16,321	26,021	73,749
団体年金保険	583,329	417,282	436,156
合 計	713,742	522,696	595,353

■ 個人変額保険および変額個人年金保険特別勘定資産の運用の経過

国内債券市場は、経済対策に伴う国債増発懸念や生産活動の回復から景気底打ち期待が高まった局面では長期金利の上昇も見られましたが、国内のデフレ環境を考慮し日銀が金融緩和政策を継続したことなどから金利は概ねレンジ内での推移となり、10年国債利回りは前年度末対比0.06%高い1.40%で引けました。

国内株式市場は、内外景気の底打ちや追加経済対策への期待感から上昇して始まりました。途中、大型増資による需給悪化懸念や急激な円高進行に加え、民主党の政権運営への不安感などから弱含む場面もありましたが、金融政策で政府と日銀が協調姿勢を示したことや米金利上昇を受けて円安に転じると、企業業績に対する期待感から年度末にかけて再度上昇し、日経平均は前年度末対比2,980円高い11,089円で引けました。

海外市場を見ますと、米国債券市場は、米景気の底打ち期待に加え、財政悪化から米国債の格下げ懸念が浮上したことなどから金利は上昇して始まりました。その後は、FRB（米連邦制度準備理事会）が政策金利を低水準に留める姿勢を継続したことなどから金利はレンジ内での推移となりましたが、雇用関連指標の改善など米景気回復期待の高まりを背景に利上げへの思惑から再度上昇し、米国10年国債利回りは前年度末対比1.16%高い3.83%で引けました。

米国株式市場は、米景気底打ち期待から上昇基調となりました。途中、米金融規制案やギリシャなどの信用不安から調整する場面もありましたが、好調な企業業績や雇用状況の改善などから景気回復期待が高まり、NYダウは、前年度末対比3,248ドル高い10,856ドルで引けました。

為替については、米国の低金利継続を背景にドルが売られたことに加え、日本政府要人による円高容認発言やギリシャなど一部の欧州諸国に対する信用懸念の高まりなどから、前年度末対比で対ドル、対ユーロともに円高が進行しました。

こうした環境のなか、個人変額保険に関しましては、内外資産への分散投資により安定的な収益の確保に努めました。平成21年度については、国内外の経済指標等の動きを注視しながら、景気回復傾向の確認に合わせて外国株式の配分比率を高めるとともに、内外債券の配分比率を引き下げました。個別資産に関しては、内外債券では各国の経済動向や金利見通しに基づき金利感応度の調整を行ないました。内外株式では業績回復動向に注目しつつ、企業価値を重視した銘柄選択を行ないました。

変額個人年金保険に関しましては、特別勘定への資金の動きに合わせて、投資信託への投資を行ないました。なお、投資信託への組み入れ比率については期間を通じて概ね高位を維持しました。

個人変額保険（特別勘定）の状況

■ 保有契約高

（単位：件、百万円）

区 分	平成19年度末		平成20年度末		平成21年度末	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
変額保険（有期型）	108	484	64	301	33	147
変額保険（終身型）	62,584	661,341	61,486	640,567	60,532	620,760
合 計	62,692	661,826	61,550	640,869	60,565	620,907

（注）保有契約高には、定期保険特約部分を含んでいます。

■ 個人変額保険特別勘定資産の内訳

（単位：百万円、％）

区 分	平成19年度末		平成20年度末		平成21年度末	
	金 額	占率	金 額	占率	金 額	占率
現預金・コールローン	3,159	2.8	1,959	2.5	636	0.7
有 価 証 券	102,336	89.7	72,631	91.5	77,741	91.0
公 社 債	31,467	27.6	23,780	30.0	23,171	27.1
株 式	38,555	33.8	26,220	33.0	29,227	34.2
外 国 証 券	32,313	28.3	22,630	28.5	25,342	29.7
公 社 債	13,625	11.9	10,687	13.5	9,639	11.3
株 式 等	18,688	16.4	11,942	15.0	15,703	18.4
そ の 他 の 証 券	-	-	-	-	-	-
貸 付 金	-	-	-	-	-	-
そ の 他	8,595	7.5	4,801	6.0	7,069	8.3
貸 倒 引 当 金	-	-	-	-	-	-
合 計	114,091	100.0	79,391	100.0	85,448	100.0

■ 個人変額保険特別勘定の運用収支状況

（単位：百万円）

区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度
利息及び配当金等収入	2,607	2,105	1,677
有価証券売却益	6,191	1,315	1,718
有価証券償還益	0	-	-
有価証券評価益	8,244	13,231	29,091
為替差益	41	12	17
金融派生商品収益	239	430	157
その他の収益	7	7	9
有価証券売却損	5,208	8,831	6,993
有価証券償還損	-	-	-
有価証券評価損	30,847	30,744	11,705
為替差損	17	83	27
金融派生商品費用	328	1,411	222
その他の費用	1	0	0
収 支 差 額	△19,070	△23,968	13,721

■ 有価証券の時価情報（個人変額保険特別勘定）

売買目的有価証券の評価損益

（単位：百万円）

区 分	平成19年度末		平成20年度末		平成21年度末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
売買目的有価証券	102,336	△22,602	72,631	△17,512	77,741	17,385

■ 金銭の信託の時価情報（個人変額保険特別勘定）

平成19年度末、平成20年度末、平成21年度末とも保有していません。

■ デリバティブ取引の時価情報（個人変額保険特別勘定）

(1) 差損益の内訳（ヘッジ会計適用分・非適用分の内訳）

（単位：百万円）

区 分	平成19年度末					
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合 計
ヘッジ会計適用分	-	-	-	-	-	-
ヘッジ会計非適用分	-	△6	-	-	-	△6
合 計	-	△6	-	-	-	△6
区 分	平成20年度末					
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合 計
ヘッジ会計適用分	-	-	-	-	-	-
ヘッジ会計非適用分	-	0	1	-	-	1
合 計	-	0	1	-	-	1
区 分	平成21年度末					
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合 計
ヘッジ会計適用分	-	-	-	-	-	-
ヘッジ会計非適用分	-	-	△0	-	-	△0
合 計	-	-	△0	-	-	△0

(2) ヘッジ会計が適用されていないもの

○金利関連

平成21年度末は保有していません。

○通貨関連

平成21年度末は保有していません。

○株式関連

（単位：百万円）

取 引 所	区 分	平成21年度末			
		契約額等		時 価	差 損 益
		うち1年超			
	外国株価指数先物 買建	99	-	△0	△0
	合 計				△0

（注）平成21年度末より外国株価指数先物の時価は、差損益を記載しています。

○債券関連

平成21年度末は保有していません。

(3) ヘッジ会計が適用されているもの

平成21年度末は保有していません。

(4)ヘッジ会計適用分・非適用分の合算値

○金利関連

平成19年度末、平成20年度末とも保有していません。

○通貨関連

(単位:百万円)

区 分	平成19年度末				平成20年度末			
	契約額等		時 価	差 損 益	契約額等		時 価	差 損 益
	うち1年超				うち1年超			
為替予約								
店頭								
売建	2,431	-	2,439	△7	8	-	8	△0
米ドル	1,247	-	1,249	△1	8	-	8	△0
ユーロ	537	-	539	△2	-	-	-	-
英ポンド	272	-	273	△1	-	-	-	-
カナダドル	110	-	110	△0	-	-	-	-
スイスフラン	89	-	89	△0	-	-	-	-
豪ドル	69	-	69	△0	-	-	-	-
シンガポールドル	37	-	38	△0	-	-	-	-
スウェーデンクローネ	37	-	38	△0	-	-	-	-
ノルウェークローネ	17	-	18	△0	-	-	-	-
デンマーククローネ	12	-	12	△0	-	-	-	-
買建	177	-	179	1	48	-	48	0
米ドル	99	-	100	0	29	-	29	△0
ユーロ	78	-	79	0	18	-	19	0
合 計				△6				0

○株式関連

(単位:百万円)

区 分	平成19年度末				平成20年度末			
	契約額等		時 価	差 損 益	契約額等		時 価	差 損 益
	うち1年超				うち1年超			
取引所								
外国株価指数先物	-	-	-	-	53	-	54	1
売建	-	-	-	-	-	-	-	-
買建	-	-	-	-	53	-	54	1
合 計				-				1

○債券関連

平成19年度末、平成20年度末とも保有していません。

変額個人年金保険（特別勘定）の状況

保有契約高

（単位：件、百万円）

区 分	平成19年度末		平成20年度末		平成21年度末	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
変額個人年金保険	5,518	16,183	8,931	25,166	20,639	75,279

変額個人年金保険特別勘定資産の内訳

（単位：百万円、%）

区 分	平成19年度末		平成20年度末		平成21年度末	
	金額	占率	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	78	0.5	48	0.2	101	0.1
有 価 証 券	15,789	96.7	25,742	98.9	72,924	98.9
公 社 債	-	-	-	-	-	-
株 式	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	-	-	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-	-	-
そ の 他 の 証 券	15,789	96.7	25,742	98.9	72,924	98.9
貸 付 金	-	-	-	-	-	-
そ の 他	453	2.8	230	0.9	723	1.0
貸 倒 引 当 金	-	-	-	-	-	-
合 計	16,321	100.0	26,021	100.0	73,749	100.0

変額個人年金保険特別勘定の運用収支状況

（単位：百万円）

区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度
利息及び配当金等収入	407	112	44
有価証券売却益	0	0	0
有価証券償還益	-	-	-
有価証券評価益	1,367	372	6,462
為替差益	-	-	-
金融派生商品収益	-	-	-
その他の収益	-	-	-
有価証券売却損	0	58	78
有価証券償還損	-	-	-
有価証券評価損	3,754	6,824	1,381
為替差損	-	-	-
金融派生商品費用	-	-	-
その他の費用	0	0	0
収 支 差 額	△1,979	△6,398	5,047

有価証券の時価情報（変額個人年金保険特別勘定）

売買目的有価証券の評価損益

（単位：百万円）

区 分	平成19年度末		平成20年度末		平成21年度末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
売買目的有価証券	15,789	△2,386	25,742	△6,452	72,924	5,080

金銭の信託の時価情報（変額個人年金保険特別勘定）

平成19年度末、平成20年度末、平成21年度末とも保有していません。

デリバティブ取引の時価情報（変額個人年金保険特別勘定）

平成19年度末、平成20年度末、平成21年度末とも保有していません。

団体年金保険（特別勘定）の状況

■ 団体年金保険特別勘定特約の受託状況

(単位：件、百万円)

	平成19年度末		平成20年度末		平成21年度末	
	団体数	時価残高	団体数	時価残高	団体数	時価残高
特別勘定第1特約	1,498	554,499	1,340	401,985	1,151	427,644
総合口	1,374	411,180	1,222	289,190	1,029	295,923
投資対象別各口	141	143,318	133	112,794	137	131,720
その他	1	530	1	970	-	-
合計	1,499	555,029	1,341	402,955	1,151	427,644

(注) 1.特別勘定第1特約は、複数の団体年金のご契約資金を合同運用しています。
2.その他は、給付専用ファンドです。

■ 特別勘定第1特約（総合口）の状況

(1) 平成21年度の運用状況

外国株式は期を通じて年度計画に対し多めの配分を維持しました。また、株価の上昇局面では内外株式の構成比を引き下げました。平成21年度通期の総合口の時間加重収益率は、内外株式が大きくプラスとなり、全体で18.30%となりました。

(単位：%)

	平成21年度 計画	資産配分実績				
		平成21年3月末	6月末	9月末	12月末	平成22年3月末
国内債券	32.0	31.8	29.9	30.7	30.5	29.7
国内株式	36.0	31.6	35.6	35.6	35.7	36.9
外国債券	12.0	13.7	12.4	12.2	12.2	11.2
外国株式	17.0	16.2	17.7	18.4	18.8	20.0
短期資金等	3.0	6.7	4.3	3.1	2.9	2.2
全体	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(2) 資産別時価残高

(単位：百万円、%)

	平成19年度末		平成20年度末		平成21年度末	
	時価残高	構成比	時価残高	構成比	時価残高	構成比
国内債券	121,311	29.5	91,868	31.8	87,865	29.7
国内株式	147,292	35.8	91,519	31.6	109,304	36.9
外国債券	48,770	11.9	39,719	13.7	33,071	11.2
外国株式	71,156	17.3	46,839	16.2	59,256	20.0
短期資金等	22,650	5.5	19,243	6.7	6,425	2.2
全体	411,180	100.0	289,190	100.0	295,923	100.0

(3) 運用実績

(単位：%)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度
時間加重収益率	△15.96	△22.96	18.30

■ 特別勘定第1特約（投資対象別各口）の状況

(1) 平成21年度の運用状況

ファンド名	運用状況
円貨建公社債口	ファンダメンタルズ分析に基づき、デュレーション戦略、イールドカーブ戦略、セクター間の利回り格差分析を取り入れたアクティブ運用を行ないました。デュレーションについては、金利の低位安定を予測し想定レンジの上限・下限で機動的に調整しました。種別構成については事業債の比率をやや多めとしました。
円貨建公社債口A	デュレーションはベンチマーク比限定的にとどめ、イールドカーブ戦略、セクターアロケーションおよび個別銘柄選択によるアクティブ運用を行ないました。残存期間構成についてはイールドカーブの形状変化に応じて適宜調整しました。種別構成については事業債などの比率を引き上げました。
円貨建株式口	ボトムアップ・アプローチに基づく定性分析と定量分析の融合によるアクティブ運用を行ないました。業種リスクを抑えつつ、銘柄選択では、業績動向や割安性、成長性などの観点から入替えを実施しました。
円貨建株式口B	市場動向によるファクターの説明力変化を捉え、その重みを適宜修正するファクターローテーション戦略を採用したエンハンスインデックス運用を行ないました。業種配分は中立を企図し、概ね「バリュエーション指標」を重視した運用を行ないました。
外貨建公社債口	ファンダメンタルズ分析に基づき、通貨戦略、デュレーション戦略、イールドカーブ戦略を決定し、アクティブ運用を行ないました。通貨配分については、米ドル、ユーロ、英ポンドなどで機動的に配分を変更しました。デュレーションについては、緩和的な金融政策の継続を見込み長期化を基本に置きつつ、機動的に調整しました。
外貨建公社債口A	通貨やデュレーションのリスクは限定的にとどめ、各国別にイールドカーブ戦略、セクターアロケーションおよび銘柄選択によるアクティブ運用を行ないました。通貨配分およびデュレーションは通貨圏ごとに中立を維持しつつ、国ごとに機動的に調整したほか、残存期間構成を適宜調整しました。
外貨建株式口	ボトムアップ・アプローチに基づく定性分析と定量分析の融合によるアクティブ運用を行ないました。業種リスクを抑え、地域配分もほぼ中立とし、銘柄選択では業種内で相対的に魅力度の高い銘柄の組入れを実施しました。
外貨建株式口B	市場動向によるファクターの説明力変化を捉え、その重みを適宜修正するファクターローテーション戦略を採用したエンハンスインデックス運用を行ないました。地域配分や業種配分を中立に保ちながら、欧米ともに「バリュエーション指標」を重視した運用を行ないました。
短期資金口	流動性と安全性に留意した運用を行ないました。

(2) 時価残高と運用実績

(単位：百万円、%)

	平成19年度		平成20年度		平成21年度	
	年度末時価残高	時間加重収益率	年度末時価残高	時間加重収益率	年度末時価残高	時間加重収益率
円貨建公社債口	25,935	3.19	24,647	1.27	25,495	2.31
円貨建公社債口A	20,353	2.64	16,039	△0.31	17,861	2.96
円貨建株式口	18,228	△30.98	12,995	△36.23	14,520	29.04
円貨建株式口B	21,501	△28.43	16,516	△34.36	21,061	30.72
外貨建公社債口	13,638	0.82	12,309	△6.79	12,927	△0.55
外貨建公社債口A	9,662	0.55	7,228	△6.17	7,492	0.83
外貨建株式口	12,281	△16.89	7,828	△42.91	9,737	45.45
外貨建株式口B	17,327	△17.24	11,357	△42.19	15,744	46.29
短期資金口	4,389	0.48	3,871	0.35	6,879	0.09
合計	143,318		112,794		131,720	